国土交通省へ

**１．要望の趣旨**

岡山市北区の関西町、葵町、岩井１・2丁目、谷万成町、万成東町などの住環境に大きく影響する都市計画道路「米倉津島線」にかかる岡山市の説明会が2017年より始まっています。

岡山市の中環状線に位置するものとして2７ｍ道路(側道を含め37ｍ)として、ＪＲ備前三門駅 関西高校前踏切～谷万成の約１㎞区間の整備が図られます。2017年当時で、事業着手まで3年、工事自体が10年かかるという大規模なものです。その後構想自体が進まず、2023年度現在からして、また出発点となりそうです。

地域人権運動みかどの会は、その前身の全解連三門支部時代から住民の方々と共に、地域づくりの視点と道路拡幅を展望して行政に要求してきた歴史を持っています。このたびのような大規模事業が具体化されることに伴って様々な分野にわたっての地域の課題が惹起してきています。つきましては、「地域要求に対して総合的に対応できる岡山市行政機構の設置について」下記の通り要望いたします。

**２．要望内容**

1、都市計画道路の具体化をすすめるにあたって、その対象者となっている人たちをはじめ、地域に住む人たちとの合意・納得をえられる内容にされたい。また、特に意見を述べにくい立場にいる高齢者や子どもたちの要望を捉えながら、環境整備を行っていただきたい。

2、さらに高齢化と少子化が進むなかで、この地域が将来に渡って住み続けられる地域として構想していくにあたり、住居、食料品や生活用品がきちんと手に入るため店舗、医療・福祉・介護にかかわる施設、住民サービス・住民交流の公共施設などが整備されていくことが求められます。

将来にむけた構想を展望しともに構築していくための、岡山市の機構・部局が必要と考えます。ぜひ、新たな視点で設置していただきたい。その点からも省としての支援をお願いしたい。

3、上記に関連して、巌井保育園が今ある位置で良いのか、保育環境が整う場所への移転が必要なのかが問われています。また、工事に伴い移転を余儀なくされる対象者の方々への住居をどのように保障するのかという点も大きな課題です。これら関連する諸課題を総合的に捉え対応する担当部局がどうしても必要と考えます。

構想を練り上げていくうえでも新たな部局は必要と考えます。省としても、岡山市へぜひ、援助・協力していただきたい。

4、JR桃太郎線の「関西高校前踏切」が国道180号線の渋滞に大きな影響を与えています。

高架にすることも含め、JRとして対応を早期にとられること、省としての指導を要請します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上